

決算審査附帯意見の処理報告

(令和2年度奥州市各会計決算に対する附帯意見の令和4年度における対応)

一般会計

内 容		令和4年度の対応	担当部等名
1	D X (デジタルトランスフォーメーション) の推進に積極的に取り組まれない。	令和3年度に策定する奥州市DX全体方針に基づき、令和4年度においては、行政手続のオンライン化、キャッシュレス決済、AI・RPAの導入等に取り組む予定であり、市民の利便性の向上や行政事務の効率化のためにDXを推進いたします。	総務企画部
2	未利用資産の売却、貸付等の有効活用を迅速に推進し、歳入の確保及び維持管理経費等の縮減を図られたい。	令和3年4月から「空き公共施設バンク」を開設し、普通財産の土地、建物情報の周知を始めるとともに、遊休化する普通財産の利活用及び地域活動の促進を図るため、条例の一部改正を実施し、無償又は時価よりも低い価格で貸し付けることができるよう施したところですので、貸付けを拡大し維持管理経費の縮減に努めます。特に民間企業との接点が増えることで、一層売却への期待が膨らみ、自ずと歳入確保と維持管理経費縮減へ繋がるものと思っております。	財務部
3	市内企業の人材確保のため、奨学金貸与事業の返還補助制度等の創設を検討されたい。	市内企業の人材確保のための奨学金返還補助制度等につきまして、岩手県実施の「いわて産業人材奨学金返還支援制度」は、県と認定企業で出捐した基金により運用しておりますので、どのような形で関わるができるか、研究してまいります。 また、市の奨学金について教育委員会と情報交換を重ねてまいります。	商工観光部
4	就学援助事業に眼科受診費用及び眼鏡購入費用を追加されたい。	眼鏡購入費用及び眼鏡購入に係る眼科受診費用については、要保護児童生徒援助費補助金の補助対象費目に入っておらず、県内で支給対象としている市町村もないことから、当市の就学援助事業の支給費目としておりません。今後、国の補助対象費目の追加や県内他市町村の状況を見ながら、対象費目の拡充を検討してまいります。	教育委員会
5	記念館の今後の在り方について、早急に結論を示されたい。	記念館をはじめとした文化財施設の今後のあり方については、令和5年度から策定を進める文化財保存活用地域計画の中で、今後の資料保存・活用の方針を定め、その方針に基づき適切な施設を検討してまいります。これに先立ち、令和4年度には各顕彰会等の市民団体から広く意見集約を行います。	教育委員会

内 容		令和４年度の対応	担当部等名
6	放課後児童クラブについては、学校の活用を含めて検討を進め、待機児童の解消に努められたい。	放課後児童クラブについては、奥州市公共施設等総合管理計画・個別施設計画に基づき、学校教育に支障が生じない範囲で余裕教室や放課後等に一時的に使われない特別教室の活用を検討し、待機児童の解消に努めてまいります。	健康こども部
7	コロナ禍において低迷した地域経済の回復に向け、更なる施策の充実強化を図られたい。	引き続き関係団体との意見交換、要望聴取などを行いながら、生活困窮者に対する支援や地域経済の効果的な下支えができるよう取り組んでまいります。	総務企画部
8	災害時の受援計画の策定について検討されたい。	大規模災害が発生した際、短期間で膨大な災害対応業務が発生するため、他市町村職員やボランティア等の人的・物的応援が不可欠となります。 よって、国が示す災害時受援体制に関するガイドラインや先進自治体を参考とし、迅速かつ的確に受け入れを行うための計画策定に努めてまいります。	市民環境部

病院事業会計

内 容		令和４年度の対応	担当部等名
医師確保及び赤字解消に向け、より一層の対策を講じられたい。		医師募集のPR強化や大学病院との連携を一層進めながら医師の確保に努めてまいります。また、ベッドコントロールナースを配置し、病床利用の効率化による入院収益の向上を図るとともに、業務の見直しによる経費の削減を進め、赤字の解消に取り組んでまいります。	医療局